

指導と評価大学講座

—新教育課程における指導と評価—

期日 2023年 7月 29日(土)・30日(日)・31日(月) 会場 東京都千代田区 日本教育会館 一ツ橋ホール・3階

ねらい 教育の諸課題に対応できる教師力を学ぶ

教育（指導と評価）の現場には従来からの課題が山積しています。それに「学力の三要素」「カリキュラム・マネジメント」「主体的・対話的で深い学び」「新型コロナウイルス流行下の教育のあり方」「流行下の教育での不安・不満・いじめの増加」が加わり、今後さらに「流行終息後の教育のあり方」「個別最適な学び・GIGA スクールなどの教育の新動向」が加わって対応を求められることとなります。それも、「確かな証拠」に基づいて計画し、行い、評価するという対応です。これらの課題についての対応の仕方を理論的、実践的に研修し、「確かな証拠」に基づいて対応策を計画し、行い、評価できる教師力（対応力）の習得を目指します。

主催 一般社団法人 日本図書文化協会
一般財団法人 応用教育研究所
日本教育評価研究会

後援 文部科学省
東京都教育委員会
全国都道府県教育委員会連合会
全国連合小学校長会
全日本中学校長会
全国教育研究所連盟
NPO 日本教育カウンセラー協会

開催に関して 本講座に関する情報は変更の可能性がございますので、図書文化社 HP にて最新情報をご確認ください。新型コロナウイルス感染拡大防止および感染予防対策については裏面をご確認ください。

日時	テーマ	内容	講師
7月29日(土)	9:30 ~ 9:40	開講式	一般社団法人 日本図書文化協会理事長 前東京成徳大学学長 新井 邦二郎
	9:45 ~ 10:55	個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実	上智大学教授 奈須 正裕
	11:15 ~ 12:25	教師力を高める	明治大学教授 諸富 祥彦
	13:30 ~ 14:40	教育評価の基礎基本 —学習指導要領と指導要録—	法政大学教授 服部 環
7月30日(日)	15:00 ~ 16:10	2軸3類4層構造に基づく組織的・計画的生徒指導	東京理科大学教授 八並 光俊
	9:30 ~ 10:40	GIGA スクールにおける指導と学習	東京学芸大学教授 高橋 純
	11:00 ~ 12:10	いま鍛えるべき言語力とは	東京家政大学教授 平山 祐一郎
7月31日(月)	13:30 ~ 14:40	自己調整学習を促す標準学力検査の活用	東北大学教授 宮本 友弘
	15:00 ~ 16:10	チーム援助による子どものニーズに応じた特別支援教育	東京成徳大学教授 田村 節子
	9:30 ~ 10:40	協働的な学びを支える学級集団づくり —安定度と活性度—	早稲田大学教授 河村 茂雄
	11:00 ~ 12:10	「思考・判断・表現」の評価基準の作成方法 —A基準を中心に—	一般社団法人 教育評価総合研究所代表理事 鈴木 秀幸
13:30 ~ 14:40	「主体的に学習に取り組む態度」の評価と育て方	筑波大学名誉教授 櫻井 茂男	
14:40 ~ 15:00	閉講式	一般財団法人 応用教育研究所所長 文教大学学長 石田 恒好	

2023年4月現在

対象 小学校・中学校・高等学校の先生／教育委員会・教育研究所の指導主事・所員等

定員 500名

申込締切 2023年 7月 7日(金) 郵送申込：締切日必着 定員になり次第締切ります。受付状況は事前 HP をご確認ください。Web申込：締切日の15:00 まで 当日会場での申込はお断りいたします。

受講料 10,000円（資料代含む。全日受講者には後日修了証を発送いたします。）

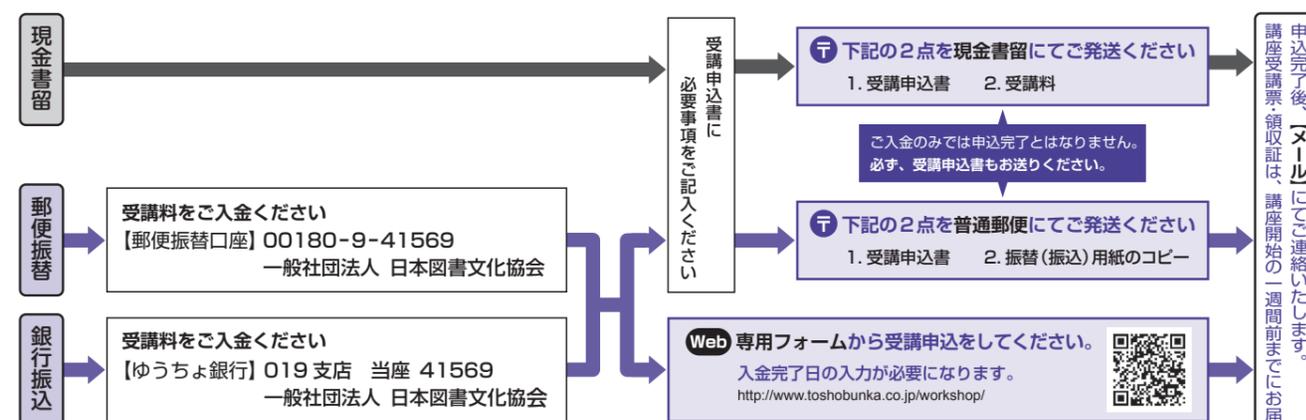
- 日本教育評価研究会会員・日本教育カウンセラー協会会員は 8,500円
 - 本講座受講と日本教育評価研究会入会*との同時申し込みは計 13,900円
 - 第64回までの指導と評価大学講座修了者は 9,000円
- *講座開始 10 日前までにキャンセルのご連絡をいただき所定の手続きが済んだ方には手数料 2,000円を差し引いた金額を返金いたします。



*年会費 5,400円分
機関誌「指導と評価」毎月送付

●申込方法

以下のいずれかの方法で、それぞれの手順に沿ってお申し込みください。（郵送料、手数料はお客様のご負担となります。）



① 申込先 〒112-0012 東京都文京区大塚 1-4-15 アトラスタワー茗荷谷3F
一般社団法人 日本図書文化協会 指導と評価大学講座 係
TEL: 03-3947-7031 (直通)
受付時間 9:00~12:00/13:00~17:00 (土日祝祭日を除く)

備考 ●講義資料は当日、会場にてお渡しします。●会場には駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい。●講座中、大きなお手荷物をあらかじめお預かりしています。●会場内での飲食はご遠慮いただいております。●当日の欠席・遅刻に関しまして、ご連絡は不要です。

*受講者名簿を後援団体に報告する場合があります。予めご了承ください。名簿記載を希望しない場合は申込書備考欄にその旨をご記入ください。

第65回(2023) 指導と評価大学講座 受講申込書		No. _____
フリガナ氏名	自宅住所 〒 ☎	〔備考欄〕
勤務先	勤務先所在地 〒 ☎	
役職・担当	メールアドレス _____@_____ ※申込完了メールなどをお送りしますので、通常お使いのアドレスをご記入ください。	
支払金額	<input type="checkbox"/> 10,000円 <input type="checkbox"/> 8,500円 <input type="checkbox"/> 13,900円 <input type="checkbox"/> 9,000円	日本教育評価研究会の <input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 新規加入 支払方法 <input type="checkbox"/> 現金書留 <input type="checkbox"/> 郵便振替 <input type="checkbox"/> 銀行振込 振込名義 ※郵便振替・銀行振込にてご入金いただく方で、お申込み名義と振込名義が異なる場合はご記入ください。

個人情報について 申込時にいただいた個人情報の利用目的は、(1) お申し込みいただいた講座受講・機関誌提供。(2) 上記に関するご案内・情報提供。(3) 教育に関するアンケートやモニター調査などの協力依頼。(4) その他教育事業に関する研究・企画開発への利用、に限ります。

会場内での取り組み

- ・各箇所に手指消毒剤を常備いたします。
- ・会場内は随時換気を実施しております。
- ・座席数を会場収容人数以下に制限させていただきます。

受講者のみなさまへご理解とご協力をお願い

【ご来場前に】

- ・体調不良（発熱、咳、呼吸困難、全身の倦怠感、のどの痛み、鼻水・鼻づまり、味覚・嗅覚の異常、関節痛・筋肉痛、下痢、吐き気・嘔吐の症状など）の場合は、ご参加をお控えいただきますようお願いいたします。

【入退場について】

- ・入場列の混雑緩和のため、入場推奨時間を設定させていただき後日ご案内いたします。
- ・お帰りの混雑を避けるため、お席の番号ごとに順次ご退場いただく場合がございます。多少お時間がかかる可能性がございますがご了承ください。

【会場でのご利用案内】

- ・受付時の接触を避けるため、専用ボックスにご自身で受講票の半券をお入れください。
- ・受講者様同士の間隔を十分に保てるよう、ご協力・ご配慮をお願いいたします。
- ・会場内および会場ロビーでのお食事はお控えください。
- ・座席は全席指定席とさせていただきます。受講者様ご自身でお席の選択は出来かねますのでご了承ください。
- ・講師への面会はご遠慮くださいますようお願いいたします。

※感染の疑いや発症者がでた場合、必要な情報を保健所等の公的機関へ提供する可能性がございます。

※上記の内容は新型コロナウイルスの感染状況、厚生労働省及び東京都の基本方針に準じて変更の場合がございます。予めご了承ください。

日本教育評価研究会認定 **心理検査士**

日本教育評価研究会では、心理検査の実践と活用に指導的役割を果たしていただける方々を、「心理検査士」として認定いたします（要申請）。詳しくは事務局にお問合せいただくか、Web サイトをご覧ください。

- 日本教育評価研究会心理検査士認定事務局 TEL：03-3943-2515
- ご案内 URL <http://www.toshobunka.co.jp/workshop/examiner.php>



会場 日本教育会館 一ツ橋ホール・3階 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2 TEL.03-3230-2833 (道案内専用)

- 都営新宿線・東京メトロ半蔵門線**神保町駅** (A1 出口) 下車徒歩 3分
- 都営三田線**神保町駅** (A1 出口) 下車徒歩 5分
- 東京メトロ東西線**竹橋駅** (北の丸公園側出口) 下車徒歩 5分
- 東京メトロ東西線**九段下駅** (6 番出口) 下車徒歩 7分
- JR**水道橋駅** (西口出口) 下車徒歩 15分

先生のための **教育・心理検査相談室**

講座開催期間中の休憩時間に教育・心理検査に関する相談室を開設いたします。

※開設方法等は講座当日お知らせいたします。新型コロナウイルス感染状況によって、開催を見送らせていただく場合がございます。

上智大学教授

奈須 正裕

7/29

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実



東京大学大学院教育心理学専攻修了。中央教育審議会教育課程部会委員。学校教育を構成するすべての要素について、その根拠と妥当性を根底から問い直す時期が来ているのかもしれない。

明治大学教授

諸富 祥彦

7/29

教師力を高める



明治大学教授。臨床心理士・公認心理師。ガイダンスカウンセラー。「いい教師の条件—いい先生、ダメな先生はここが違う」(SB 新書) 他多数。悩める教師の支援活動を長年行っている。

法政大学教授

服部 環

7/29

教育評価の基礎基本



筑波大学大学院博士課程心理学研究科修了(教育学博士)。職場では臨床心理学と精神医学を専門とする同僚に囲まれ、臨床心理学に関心を持っている学生へ心理統計学や心理データ解析法を講義しています。

東京理科大学教授

八並 光俊

7/29

2軸3類4層構造に基づく組織的・計画的生徒指導

専門は、生徒指導・スクールカウンセリング。日本生徒指導学会・会長、中央教育審議会・委員、国いじめ防止対策協議会・委員、『生徒指導提要』作成座長等。米内務省より、次世代のリーダーに選出。



東京学芸大学教授

高橋 純

7/30

GIGA スクールにおける指導と学習

教育学、教育方法学、教育の情報化に関する研究に従事。中央教育審議会や文部科学省における教員養成、教育の情報化に関する委員を歴任。日本教育学協会・会長、日本教育工学会・理事等。



東京家政大学教授

平山 祐一郎

7/30

いま鍛えるべき言語力とは

筑波大学大学院博士課程心理学研究科修了。博士(心理学)。作文・読書・知能・学習指導の心理学を研究。新聞 10 紙の書評欄を読むことが趣味。そのため毎週土日の朝に近所のコンビニに出現中。



東北大学教授

宮本 友弘

7/30

自己調整学習を促す標準学力検査の活用



東北大学大学院教育情報学教育部修了。博士(教育情報学)。適切なアセスメントに基づく学力の育成を研究しています。また、東北大学入試センターで入学者選抜の研究と実務に取り組んでいます。

東京成徳大学教授

田村 節子

7/30

チーム援助による子どものニーズに応じた特別支援教育



筑波大学大学院教育研究科修了。博士(心理学)。公認心理師、臨床心理士、学校心理士 SV、ガイダンスカウンセラー。専門は学校心理学。著書「石隈・田村式援助シートによるチーム援助入門」など。

早稲田大学教授

河村 茂雄

7/31

協働的な学びを支える学級集団づくり



筑波大学大学院教育研究科修了。博士(心理学)。教員、岩手大学助教授、都留文科大学大学院教授を経て現職。日本学級経営心理学会理事長。日本教育カウンセリング学会理事。日本教育心理学会理事。

一般社団法人 教育評価総合研究所代表理事

鈴木 秀幸

7/31

「思考・判断・表現」の評価基準の作成方法

「思考・判断・表現」の A 基準の作成は各学校で考えることになっています。どう作成すべきか学校は困っているのではないのでしょうか。今回は A 基準の作成の基本的な考え方について説明します。



筑波大学名誉教授

櫻井 茂男

7/31

「主体的に学習に取り組む態度」の評価と育て方

筑波大学大学院博士課程心理学研究科修了(教育学博士)。子どもの学習意欲、とくに自ら学ぶ意欲の研究を行ってきました。共感や利他的行動といった思いやりに関する研究にも興味があります。1日に1回は外出、がモットー。

